

ポリウレタン弾性糸は、ストレッチ性が必要なスポーツ衣料のほか、スーツやスラックス、ニット製品など、様々な製品に使用されています。今回は、テトラクロロエチレンによるドライクリーニングでポリウレタン弾性糸が吹き出した事故事例を紹介します。

素材
特性
に注意

クリーニング
処理方法
に注意

監修／クリーニング総合研究所

衣類の状態

スーツのジャケットの生地表面に糸くずのようなものが付着していると利用者から指摘を受けたものの。付着しているものを引っ張るとゴムのように伸縮する。

ニングを行ったところ、よこ糸に混用されたポリウレタン弾性糸が膨潤し、糸の中から吹き出したものの。

事故の防止対策

取扱表示を参照して、テトラクロロエチレンによるドライクリーニング

ポリウレタン弾性糸を混用した製品に対しては、テトラクロロエチレンによるドライクリーニングは避け、石油系溶剤によるドライクリーニングを行うことが望ましい

原因

い。そのため、製品のドライクリーニング表示は石油系溶剤を指示する表示が望まれる。ただし、海外では石油系溶剤によるドライクリーニングが普及していないことなどから、テトラクロロエチレンによるドライクリーニングの表示が一般的になっているようである。

ポリウレタン弾性糸の特性

ゴムのように伸縮する性質があり、極細の糸を生産することが可能なため、様々な用途に用いられている。他の素材に5%程度を混用してストレッチ素材とするのが

一般的な使用方法になっている。

ポリウレタン弾性糸の使用の有無は、組成表示や、生地を引っ張るなどしてストレッチ性を調べることによって確認できる。また、海外製品の組成表示では、「Polyurethane」と「Elastane」と表記されている。

ポリウレタン弾性糸は、ドライクリーニング溶剤で膨潤することにより注意が必要のほか、高温洗浄や塩素系漂白剤の使用は避け、アイロンの際には伸ばさないように気をつける必要がある。

顕微鏡写真



ポリウレタン弾性糸がループ状に吹き出している



生地表面に糸くずのようなものが付着したようになっている



スーツのジャケット

●「衣料管理情報」は全ク連ホームページからPDFをダウンロードいただけます。全ク連HP <https://www.zenkuren.or.jp>「お知らせ」→「衣料管理情報」

■品名…紳士用スーツ
■素材…96% Wool、3% Elastane、1% Polyester

■取扱表示…

■処理方法…テトラクロロエチレンによるドライクリーニング